

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事業所理念は開設後16年位前に1度作り直したものである。 作成時からの職員は数名しかいないが異動や入社で配属された職員には伝えてある。またフロアや事務所にいつでも見れる所に掲示している。 コロナ禍で地域交流は少なくなっているがその他の面は概ね実施出来ている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナにより地域の方々の出入りが制限された為満足に交流は出来ていないが、いのこや五鹿など行事で屋外交流は少しずつ行っている。 区長さんや民生委員は運営推進会議に参加して頂いている。	施設のお便りを地域の人にも届けたりすることから初めてはどうか。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナで昨年7月までの間はしばらく運営推進会議の開催はなく、書面での報告を行っていた。 7月以降からは意見交換が行っている。	運営推進会議の中で入居者様と話が出来ることがあったら良い。 みなさんが来やすい日時で1ヶ月前には連絡がほしい。		
4	市町村との連携	市町村担当者や日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市からの勉強会などの案内があれば参加している。 市への事故報告も迅速に行っている。 入退居連絡や運営の相談も行っている。 運営推進会議にも参加して頂いている。	市からも勉強会の案内をしているので多職種との交流もできるので参加してほしい。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束はしないケアに取り組んでいるが入居者様がフロアから出ようとするときは1度鍵を閉めてしまうことがある。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他の施設では帰宅願望のある方は気が済むまで歩いて頂き職員がついて見守っているが職員に余裕がないと出来ないのが難しいと思う。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な高齢者虐待についての勉強会を行っている。 施設内でも職員同士虐待行為にならないよう防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	勉強会が行われているのでそのまま継続してほしい

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常生活自立支援事業や成年高御兼任制度について学ぶ機会はないが個人個人の必要性などあれば職員間で話し合っている。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に説明を行っている。 また、必要に応じて随時説明を行っている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族様の意見や要望はアンケートを実施。意見 Box 設置して要望があれば対応している。 入居者様はコミュニケーションを取っている中で意見がでたら職員間で周知して納得して頂けるように取り組んでいる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族さんより何かあればすぐに連絡がいただけるのでたすかっています。	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に施設長会議を実施し、職員の意見等を上に上げる機会を設けています。MY WEB 電子会議についても代表者が確認でき、職員の意見が代表者に伝わるようになっていきます。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事評価制度を取り入れており、個々の評価は代表者に報告され給料にも反映されています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	代表者というのは難しいので施設長が出来ているのであれば良いと思う。	
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	オンライン研修が各施設で行えるよう職員の研修の機会の確保を行っています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市の研修も2ヶ月前には案内できるようにこれからしていくので調整して参加してほしい。	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設長は kintone などでは交流はあるが、職員の同業者との交流の機会はない。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おらず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護するされる立場ではなく共に過ごす 関係と考えてコミュニケーションや一緒に なって作業をするなど良好な関係を築い ている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍だった為外出レクやドライブ、 家族の協力の元の外出や自宅への一時 帰宅や外泊などは行えていない。 5類にかわり、面会が緩和され家族や知 人等に会える機会が増えた。一時帰宅 や外泊も可能になった。	外で出来ることから交流が出来たら と考えている。		
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、 一日の過ごし方の希望や意向の把握に努 めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に本人・家族から聞き取りを行 い、可能な限り思いを取り入れている。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリ ング	本人がより良く暮らすための課題とケアの あり方について、本人、家族、必要な関係 者と話し合い、それぞれの意見やアイディ アを反映し、現状に即した介護計画を作成 している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月モニタリングし、3ヶ月に1度本人の 満足度も聞き取りしている。担当者会議 は本人と施設職員で行っているが家族 や主治医や理学療法士などの関係者は 訪問時や電話で聞き取りや相談をして介 護計画に反映させている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族より 介護計画は丁寧に細かく書かれて いてすごいと思います。立てるのが 大変だと思います。
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや 工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を 共有しながら実践や介護計画の見直しに 活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人記録に実施したことや介護計画の サービス内容に添った対応の実践や様 子。新たな気づきなど記入しており口頭 や書面で職員に申し送りも行っている。 介護計画の見直しにも行かせている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々生まれる ニーズに対応して、既存のサービスに捉わ れない、柔軟な支援やサービスの多機能化 に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様や家族様のその時々状況 に合わせ臨機応変に関わり対応ができて いる。	職員同士でも共有が出来ていてよ い。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源 を把握し、本人が心身の力を発揮しながら 安全で豊かな暮らしを楽しむことができよ う支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	聞き取りや関わりを持つ中で生活の状 況等を確認・把握しホームでの生活がよ り良くなるように出来る範囲で支援が出 来ている。	家族さんより 料理が得意な母が認知症出来なくな っていたがホームではやらしていた だいて助かっています。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医の指示の下、入居者様・ご家族様の希望に沿った対応・支援が出来ている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る範囲での情報収集や交換等を行い、病院関係者との関係作りに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医の指示の下、入居者様・ご家族様との話し合いの場を設け、職員・入居者様・家族様が理解・納得をした状態で支援をする事が出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時や事故発生時の対応の流れは全職員が把握できるようにしている。研修を行う予定にしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な訓練が行われている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他の施設さん地震の訓練としておしりの下に敷いている座布団を頭の上に被して頭を守る訓練をしている。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様と関わる上で常に意識をして対応をしているが時と場合によっては不快や不満を感じられる対応もあると思う。一人一人にあった言葉掛けや対応が出来るように努める。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様のその日の体調や気分等声掛けや関わりを持ちながら出来る範囲での希望に沿った対応が出来ている。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人一人の状態や能力に合わせた支援が来ている。 食事が楽しみとなるような声掛けや空間作り提供時の盛り付けやセッティング等の工夫をするように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様一人一人の食事量や水分量をタブレット記入や表を作成して職員間で共有できるようにしており、栄養士の考えた食事メニューにてバランスの良い食事の提供を入居者様の状態に合わせて行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、声掛けにて口腔ケアを促し入居者様の清潔保持に努めている。 必要に応じては仕上げ磨きの介助などしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	トイレの使用された時間を随時確認し声掛けにて誘導したり自室にポータブルトイレを設置しトイレに間に合わないということがないように努めている。 便秘についても薬の調整にて予防に取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴前にバイタル測定を行い、声掛けで入居者様の希望やタイミングに合わせてゆったりと入浴して頂けるように支援している。 一人一人のお湯の温度も違うのでその都度温度調整もしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体を休めたいと希望されることがあった際は自室にてゆっくり休んでいただいている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬局さんが来られた際に薬の情報の紙をいただきわからない部分は説明を受けいるが全員の職員が把握しているとは言い難い。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	声掛けを行い、入居者様の意思を尊重し、無理強いはせず、食器洗いや誕生日会、脳トレや散歩など楽しめる生活が送れるように努めている。	入居者様がしたいことの訴えが出来ない方でも日々の何気ない会話の中から聞き取りをしていけたら良いのではないかな。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍ということもあり病院受診以外の外出は制限がありなかなか外にでられるような支援は難しい部分があった。制限は緩和されたが遠くの外出はしていない。	近くの場所から外出してみたらどうか。 近々桜まつりがあるので参加はどうか。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ある程度お金の管理が出来る方には希望に応じて所持したり使えるようにしているが少し制限している。トラブル防止にて多くの方は施設管理や所持していない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様の希望に合わせて家族様に電話連絡し繋げている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	各場所に手すり等設置されており、安全に過ごして頂けるよう配慮されている。壁に季節ごとの絵や飾り付けを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

**IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)**

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員が本人の訴えに迅速に対応出来ている。 ケアプランを把握し一人一人に最適な対応ができています。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者一人一人の訴えを尊重し、入居者様の発言をもとに対応している。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の申し送りや往診の情報を職員間で共有することで最適なケアが行えている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1日のおおまかな流れはあるが、本人の希望に合わせた入浴や就寝時間など本人のペースや希望に沿って支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人が大切にしている物や馴染みのタンスや身の回りの物など十分に持ち込まれ今まで通り使ったりすることが出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響で催し物に出向くことは難しいが受診での外出以外にかかりつけ医に確認しつつ、家族様との外泊・外出などは行える様になった。近所への散歩は行っている。	近隣の場所からの外出はどうか。家族さんより外出や外泊が出来るようになったが糖尿なので食事に不安があり心配。どこまで食べてよいのか主治医にも相談出来ずと伝える。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人一人の得意な事や出来る事を把握し、少しずつでも家事の役割を持ってもらっている。その機会を奪わないようにしている。			
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のレクリエーションや職員や他者との関わりの何気ない会話から笑顔や生き生きとした活動が見られている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の影響で近隣や地域の関わりは少なくなっているが地域の方が施設まで来られ、外で五鹿や亥の子を見学し交流することが出来た。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人らしく生き生きと過ごせる生活を大切に、本人の発言や訴え、行事など様々な事を職員間で情報共有し、よりよい日々が送れる為の支援に活かせるように努めている。	転倒なく過ごせたら良い。ディケアで気分転換出来ているようなので感謝しています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

